

# 安心の年中無休サポート

PC Maticでは、PC Maticの操作に関わらずパソコンの操作等にお困りの際にお問い合わせいただけるサポートを行っております。

## メールサポート (無料)

提供:PC Maticカスタマーセンター



受付時間: 8:00-23:00

無料電話サポートは行っておりませんのでご了承ください。

[support@pcmatic.jp](mailto:support@pcmatic.jp)

## よくある質問と回答 (FAQ) ページ

<https://pcmatic.jp/faq/>

## 操作マニュアルダウンロードページ

<https://pcmatic.jp/howto/manual/>

## サブスク 認証キー

### △で注意

本製品を他社製セキュリティソフトと併用しないでください。

※1台目でライセンス認証を行うと  
2台目以降は認証を行う必要は  
ございません。



製品情報の詳細はホームページをご覧ください。

開発:PC Matic, Inc.  
販売:ブルースター株式会社

<https://pcmatic.jp/> PC マチック

検索



セキュリティソフト + 詐欺対策



# PC Matic

## Zero Trust Application Allowlisting 3.0

### 政府・軍基準のセキュリティソフト

## 導入ガイド・認証キー



対応OS:Windows 11/10/8.1/8/7, macOS (Intel, Apple Silicon), Android, iOS,iPadOS 13以降

# PC Maticの特長

2つの  
動作モード

アメリカ政府基準の強固な動作モード(アプリケーション・ホワイトリस्ट方式)と、業界標準の動作モード(ブラックリスト方式)を装備しています。必要な利用シーンで使い分けることで安全性が高まります。

軍レ  
ベル

軍、政府基準のセキュリティを個人にも  
NIST SP 800-167で規定されたアプリケーション・ホワイトリस्ट方式を採用。政府やインフラ企業向けの強固なセキュリティを個人にも提供します。

詐欺  
対策

ブラウザ保護機能で詐欺対策  
ブラウザからの侵入やマイニングなどの不正防止 (Chrome, Edge, Firefox) オンラインバンキング保護や詐欺URL対策も装備

自動  
更新

面倒なシグネチャー更新は一切不要  
PC Maticは、自己を自動更新する機能やシグネチャーを自動取得する仕組みを採用しており、運用上の手間は一切ありません。最新の脅威へ自動対応します。

## グローバル・ホワイトリストとローカル・ホワイトリストで起動指定

PC Matic社マルウェア分析官によるグローバル・ホワイトリストと、利用者が設定できるローカル・ホワイトリストで善良なアプリケーションのみ起動できます。それ以外はすべてOSが完全にロックされているため、未知のマルウェアも稼働できません。

### グローバルリスト



OSのリスト

世界中の善良なアプリ・スクリプトのグローバル・ホワイトリスト

脆弱性を含むファイルのグローバル・グレイリスト (起動阻止)

マルウェアのグローバル・ブラックリスト (起動阻止・駆除)



### アプリやスクリプトのローカルリスト

ハッシュ値、デジタル署名、フルファイルパス、正規表現ファイルパスなどで指定可能

## 機能比較

	端末保護	稼働履歴記録	快適化	脆弱性対策	自動定期スキャン	ブラウザ侵入保護	動画広告スキップ
Windows	○	○	○	○	○	○	○
macOS	○	○	—	—	○	○	○
Android	○	—	—	—	○	—	—
iOS	—	—	—	—	—	○	△

# 導入・ご利用上の注意

アン  
ストール

他社セキュリティソフトを先にアンインストール  
セキュリティソフトを標準設定のままアンインストールしても完全にアンインストールされない他社製品がございますので、ご注意ください。

未  
監査

未監査ファイルの起動阻止  
標準設定値のSuperShield保護モードでは、マルウェア分析官により、科学捜査(デジタルフォレンジック)を経て、安全と確認された実行可能ファイルのみ起動許可を与えています。分類基準は、サイバーセキュリティ成熟度モデル認証の最高ランクに準拠し、新種マルウェアからの感染を一切排除しています。

脆弱  
性

使うと危険なアプリは起動阻止  
セキュリティ上の欠陥を抱えたアプリケーションは、SuperShield保護モードでは、起動が阻止され端末乗っ取りリスクを回避します。

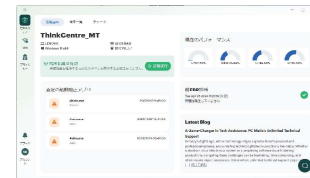
基準  
切換

政府基準と業界標準の切換が可能  
マルウェア分析官が監査中でも、パッケージソフトなどを即座に利用したい場合は、ブラックリスト保護へ切り換えるで問題がなければ即座に利用可能です。

ブラウ  
ザ

普段は管理ポータルにて操作  
Windows版は、統合ダッシュボードと、ライセンス保有者が利用する管理ポータルによって構成されています。インストール後はブラウザにて、アクセスください。

【初期】インストーラー兼統合ダッシュボード  
対象:初期導入、簡易管理機能



WEBアプリケーション

【日常】管理ポータル  
対象:ライセンス保有者によるフル操作



ブラウザ (パソコン、スマートフォン対応)

包括  
管理

複数台を包括的に利用  
管理対象の複数台の端末を管理ポータルにて、包括的に稼働状況把握や設定をしていただけます。

# Windows版導入

図解付きインストール手順はこちら  
<https://pcmatic.jp/howto/setup/>

## 他社セキュリティソフトのアンインストール

PC Maticを利用するためには、Windows標準搭載のセキュリティソフト以外のセキュリティソフトを事前にアンインストールする必要があります。

McAfee LiveSafe、ウイルスバスター及びNortonは、標準設定でアンインストールしても稼働しつづける仕様であるため、上記「図解インストール手順」を参照の上、完全にアンインストールを行ってください。

Windowsの「設定」-「アプリ」でセキュリティソフトを選択し、「アンインストール」を選択します。

詳しいアンインストール方法は、各社のホームページをご参照ください。

## PC Maticのインストール

1. <https://pcmatic.jp/download/>にアクセスし、インストールプログラムを入手してください。自動でプログラムのダウンロードが始まります。
2. ダウンロードされた「pcmatic5-setup.exe」をダブルクリックし、プログラムを起動します。ブラウザに「実行」と表示されますので、「実行」を選択して、指示に従ってインストールを行ってください。
3. プログラム起動後は画面の指示に従って、インストール作業を行ってください。
4. インストール後、自動的に統合ダッシュボードが起動します。ログインをするには、インターネット回線が必要です。起動しない場合は、Windowsデスクトップに作成された緑色のアイコンを選択し、起動してください。

## アカウントの作成

下記QRコードをご参照ください



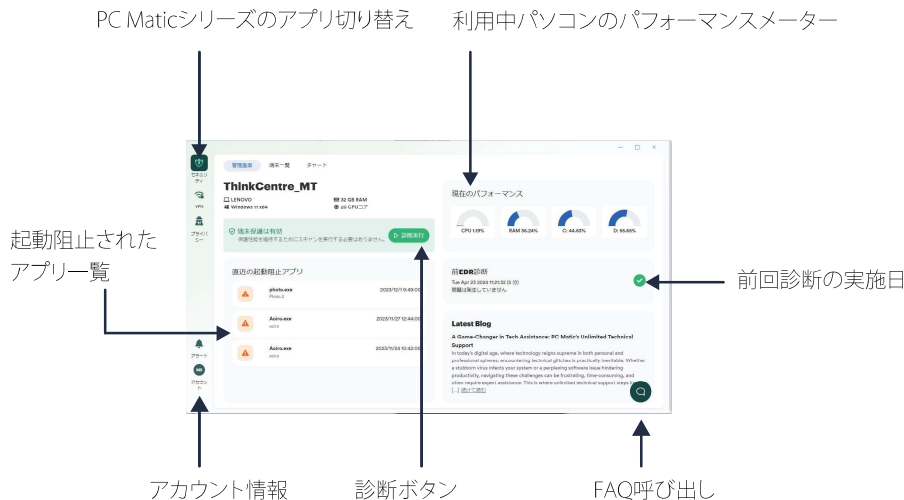
<https://pcmatic.jp/register/>

スマホやタブレットにて左のQRコードをスキャンし、開いた画面にて、認証キーをお持ちの方は、「新規アカウント作成」を押してください。

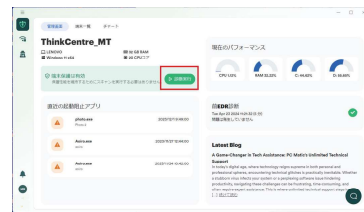
この画面で、本冊子に貼付けられている「サブスクリプション認証キー」およびローマ字で名前、電子メールアドレス、パスワードを入力してください。この電子メールアドレスがログインアドレスとなります。2台目以降は「ログイン」を押してメールアドレスとパスワードだけでライセンスの範囲内にて利用

# 統合ダッシュボード

PC Maticはクラウドアプリケーションであるため、起動後にログインが必要となります。次回より、パソコン起動時に自動ログインされます。ログアウトせず、そのままログイン状態を維持してください。



## 初期診断の実行



パソコンを識別させるため、初期診断を実施します。

「診断実行」ボタンを押して開始します。

「診断」を押すとアニメーションアイコンに変わります。

「パスワード」は8文字以上で、「英大文字と小文字」「数字」を含めてください。



# 定期診断の設定

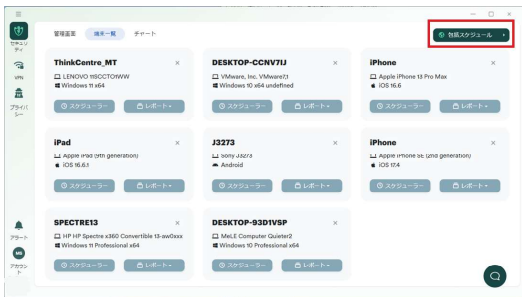
パソコンにて問題が発生していないか、診断を毎週1回程度自動的に実施します。この設定を行うことで、今後はマルウェアなどに対する処置は一切不要になります。また、パソコン快適化機能も装備しており、経年劣化によりパソコンが遅くなっていくことを抑制します。

また悪意ある者がパソコンへ侵入する際に利用されやすい、著名なアプリケーションを最新版へ強制自動更新する機能も装備しており、安心安全を提供します。



## 包括スケジュールを設定

アカウント全体に適用される設定を1度だけ設定することで、今後端末を追加してもこの設定は不要となります。週1回自動的に診断が実施されるよう設定ください。



1. 「端末」を押すと管理対象パソコンがすべて表示されます。
2. 右上の「包括スケジューラー」を押します。
3. 「スケジュールの作成」を押します。
4. 診断結果のメール通知が欲しい場合は、「メール送信」をオンにし、「保存」ボタンを押します。標準値の「Weekly」での実行をお勧めしています。

# 詐欺対策機能

Edge、Chrome、Firefoxに、詐欺対策を強化した、ブラウザからの侵入防止および広告ブロック機能を導入することができます。表示しているホームページ上の広告・動画広告を非表示にします。

個別に本機能を導入する必要があります。導入方法は、以下のページをご参照ください。

## 導入手順 ご案内ページ

<https://pcmatic.jp/howto/use/>

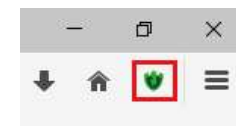
Google Chrome, Edge

画面右上に表示



Firefox

画面右上に表示



## 各ブラウザへ広告ブロック機能も実装

ご利用のブラウザへ詐欺対策に加えて広告ブロック機能の導入をお勧めしています。導入方法は、前述のページに図解にて解説しておりますのでご利用ください。

マルウェアに感染していないのにも関わらず、感染したように謳う詐欺的な広告を表示する不正な広告ネットワークによる広告を非表示にします。

以上でPC Maticのインストールは完了となります。



# アプリ起動がブロックされる場合

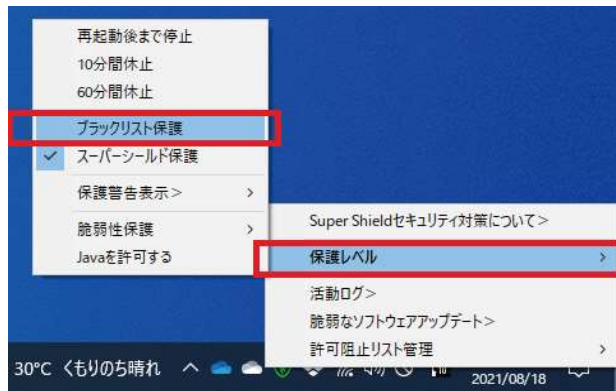
標準設定のゼロトラスト保護モード(SuperShield保護/ホワイトリスト方式)でアプリが起動阻止された場合、他社製品と同じ保護水準のブラックリスト方式へ一時的に切り替えてご利用ください。未監査のものや、セキュリティホールを抱えているアプリケーションをご利用頂けません。

標準設定のゼロトラストセキュリティモデルに準拠した「SuperShield保護」は、その厳格なセキュリティ基準により、未監査およびセキュリティ上の欠陥を持つアプリは起動が阻止されます。

未監査のものはマルウェア分析官により科学捜査が実施され、善良と判断されたものはやがて自動的に起動可能となります。

2009年以前に作成されたアプリの大半は深刻なセキュリティ上の欠陥を抱えており、アプリ利用中に悪意あるものに乗っ取られる危険性があります。このため原則として起動許可はなされません。

このことを理解した上で利用の際は、他社製品同様の空港保安レベル「ブラックリスト保護」へ一時的に切り換えてご利用ください。



5

# 2台目以降のインストールについて

サブスクリプション 認証キーは、1 台目のパソコンで登録した際に無効化され、電子メールアドレスにライセンスが付与されます。

2 台目以降のパソコンで利用する際は、ログインID とパスワードを入力してログインしていただく事で、ライセンスの範囲内にてご利用いただけます。

# 利用可能台数について



← ×マークをクリックすると登録パソコンの削除を行う事ができます

使わなくなったパソコンのライセンスは、ミニ管理画面の「端末一覧」にて表示されたパソコン名の近くにある「X」マークをクリックすることでライセンス解放が可能です。

# 管理ポータルを利用

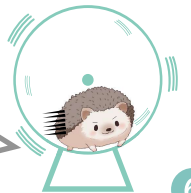
インストール後は、pcmatic.jpにある「管理ポータル」ボタンより、ポータルを通じてPC Maticをご利用ください。アカウント内の全端末の利用状況を把握したり、設定変更を行うことができます。

よくある質問と回答 (FAQ) ページ

<https://pcmatic.jp/faq/>

操作マニュアルダウンロードページ

<https://pcmatic.jp/howto/manual/>

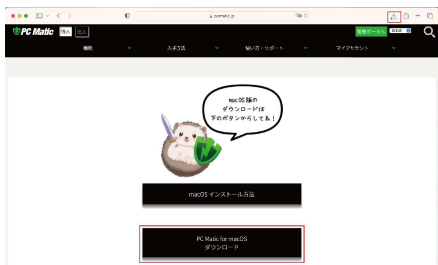


6

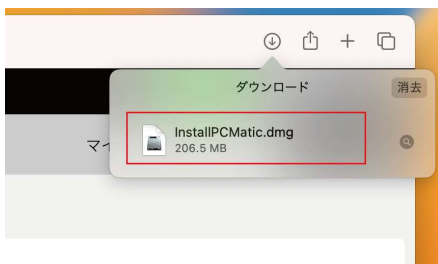
# Mac版導入

## インストール

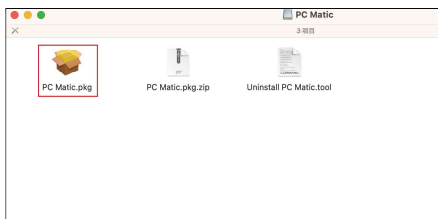
図解付きインストール手順はこちら  
<https://pcmatic.jp/howto/mac/>



1. <https://pcmatic.jp/download/> を表示します。表示すると、自動的にインストーラーがダウンロードされます。(画像右上の赤枠) 自動でダウンロードされない場合は、「PC Matic for macOS ダウンロード」を押してインストーラーをダウンロードします。



2. ダウンロードしたインストーラーを開きます。Safariの場合は、右上のダウンロードを押して表示されたファイル名を押すと、ダウンロードしたファイルが開きます。



3. 「PC Matic.pkg」をダブルクリックしてインストーラーを起動します。



4. メッセージが表示されたら、「インストール」を押します。



5. 「インストーラーがAppleソフトウェアをインストールしようとしています。」と表示されましたら、Touch ID、もしくはパソコンにログインする際のパスワードを入力します。



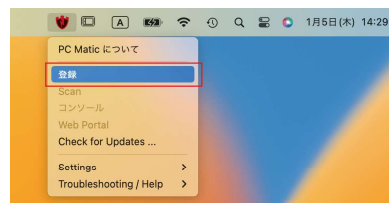
6. インストーラーが起動したら、「続ける」を押します。



7. 「インストーラーが新しいソフトウェアをインストールしようとしています。」と表示されましたら、Touch ID、もしくはパソコンにログインする際のパスワードを入力します。

8. インストールが始まります。

9. インストールが完了しましたら、「閉じる」を押します。



10. デスクトップの右上にあるSuperShieldマークがを右クリックして「登録」を選択します。





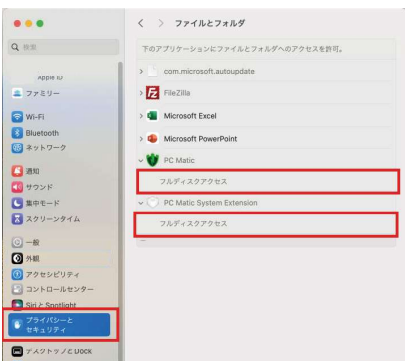
11. PC Maticのアカウントを作成している場合は、メールアドレスとパスワードを入力して「OK」ボタンを押すとライセンス認証が完了します。

アカウントを作成していない場合は、「Create a PC Matic Account」を押してアカウントを作成してください。

※パスワードが入力できない場合は、Safariの自動入力機能をオフにすると入力できるようになります。



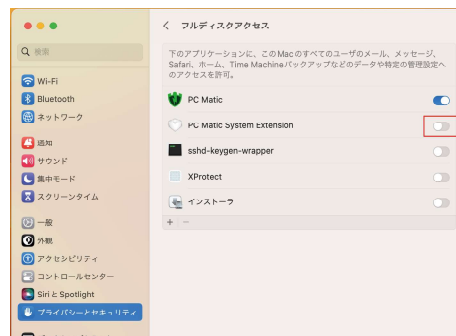
12. 「機能拡張がブロックされました」と表示されたら「システム設定を開く」を押します。



13. 「許可」を押し、「プライバシーとセキュリティ」の「ファイルとフォルダ」にある「PC Matic」と「PC Matic System Extension」に「フルディスクアクセス」を与えます。

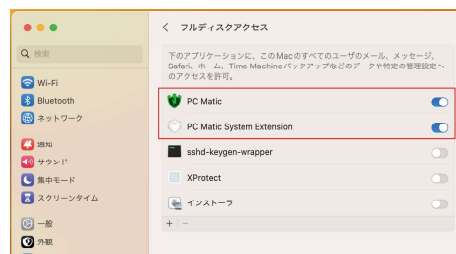


14. 「プライバシーとセキュリティ」のページを開いたまま、上にスクロールして「フルディスクアクセス」を押します。



15. 「フルディスクアクセス」から「PC Matic」と「PC Matic System Extension」を右にスライドして有効にします。

16. 「プライバシーとセキュリティがシステム設定を変更しようとしています。」と表示されましたら、Touch ID、もしくはパソコンにログインする際のパスワードを入力します。



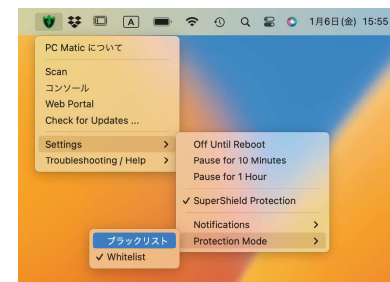
17. 「PC Matic」と「PC Matic System Extension」のフルディスクアクセスが許可されている形(バーが青色)になっていれば、インストール完了です。

以上でPC Maticのインストールは完了となります。

## アプリが起動阻止されたら 保護レベルダウン

標準設定のホワイトリスト保護でアプリが起動阻止された場合、他社製品と同じ保護水準のブラックリスト保護へ一時的に切り替えてご使用ください。未監査のものや、セキュリティホールを抱えているアプリケーションをご利用頂けます。

ブラックリスト保護モードへは、SuperShieldアイコンをクリックし、「Settings」→「Protection Mode」→「ブラックリスト」で変更することができます。

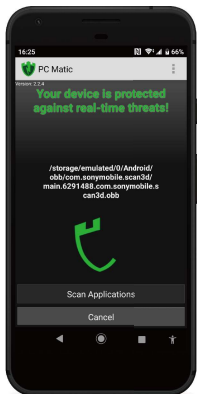


## 管理ポータルを利用

インストール後は、pcmatic.jpにある「管理ポータル」ボタンより、管理ポータルを通じてPC Maticをご利用ください。アカウント内の全端末の利用状況を把握したり、設定変更を行うことができます。

# Android版導入

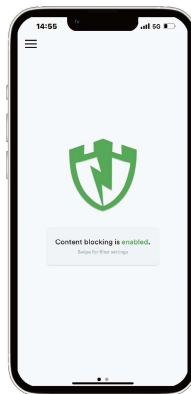
PC Matic for Androidでは、アンチウイルス機能を提供しています。図解付きインストール手順は、下記QRコードをご参照ください。



<https://pcmatic.jp/howto/android/>

# iOS版導入

PC Matic for iOSでは、広告ブロック機能を提供しています。図解付きインストール手順は、下記QRコードをご参照ください。



<https://pcmatic.jp/howto/ios/>

## Android版 提供機能

エンドポイント保護	EDR	最適化	脆弱性対策	自動定期スキャン	ブラウザ侵入保護	動画広告スキップ
○	—	—	—	○	—	—

## iOS,iPadOS版 提供機能

エンドポイント保護	EDR	最適化	脆弱性対策	自動定期スキャン	ブラウザ侵入保護	動画広告スキップ
—	—	—	—	—	○	△

## ⚠️ 注意事項

- PC Matic for Androidではアカウントの新規作成を行うことができません。パソコンにて作成していただく必要がございます。またPC Maticの有料ライセンスを保有し、ライセンス枠が残っている必要があります。
- 大きなアプリケーションを監査する際に、停止しているように感じる場合がありますが、進行しておりますので監査が終了するまでお待ちください。
- PC Matic for Androidの導入後は、Android端末内でサービスとして自動起動します。端末起動時に、アプリ起動作業は必要ありません。

## ⚠️ 注意事項

- iPhone,iPad側の設定で、Safariの拡張機能にて、広告ブロッカーをPC Maticに選択していただく必要があります
- iPhone,iPadで動画再生中の動画広告を再生させないためには、Safariブラウザーにて動画を視聴する必要があります。

